

「光科学の未来を拓く」  
(Frontier and New Prospects in Optical Science)

“さきがけ公開成果報告会「さきがけフォーラム」”を、初めての試みとして先の第 56 回応用物理学関係  
連合講演会(筑波大学、2009/3/30-4/2)の、学協会講演会の場で開催させて頂きました。この「さきがけ  
フォーラム」には、2005 年ノーベル物理学賞受賞者で光時計研究の John L. Hall 博士、アト秒科学の父  
と言われる Paul B.Corkum 博士など 4 名の研究者にも加わっていただき国際的環境の中で行いました。  
さきがけ研究成果を国際レベルで世に問うと共に、Hall 博士、Corkum 博士から若手研究者への励ましと  
共に光科学の将来についての貴重な意見と展望を頂く事ができました。会場ではさきがけ研究者との活  
発な質疑応答が続き、ジャズセッションの熱気ある掛け合い同様の“Call and Response”を巻き起こしまし  
た。

